

2014年1月から2017年12月の間に急性心筋梗塞を発症し、心臓MRIを撮影し、心筋浮腫が確認された18歳以上の患者さん

当院では「InversionRecovery-steady state free precession (反転パルス-定常状態歳差運動)による心筋浮腫のイメージングに関する研究」を行っています。本研究は、静岡市立静岡病院「医学系研究等倫理審査委員会」の承認のもとで実施します。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」「相談窓口」へご照会ください。

[研究課題名] InversionRecovery-steady state free precession (反転パルス-定常状態歳差運動)による心筋浮腫のイメージングに関する研究
(実施期間：倫理審査委員会承認日より4年間)

[研究機関] 静岡市立静岡病院 放射線技術科

[研究責任者] 診療放射線技師 松本和恵

[研究の目的] inversion-recovery (反転回復法) を併用したSSFP (定常自由歳差運動) による心筋浮腫の新たな描出手法を確立するため、1) 従来から心筋浮腫の評価で用いられているFastSpinEcho法の欠点である不整脈や呼吸停止不良によるアーチファクトを排除し、明瞭な画像化と有効性を評価、2) 本手法によって描出された心筋浮腫の定量的な解析手法を確立、3) 汎用性のある技術を用いて施設間差を解消、という3つの研究問題の解決を目指す。

[研究の方法・データの利用方法]

- 対象となる方々 2014年1月から2017年12月の間に急性心筋梗塞を発症し、心臓MRIを撮影し、心筋浮腫が確認された18歳以上の患者さん
- 利用する情報 患者の臨床情報(年齢、性別、症状の程度など)心筋浮腫領域の体積や割合
- 共同研究機関(データ解析)
大阪大学医学系研究科保健学専攻 准教授 齋藤茂芳

[個人情報の取り扱い]

個人の特定は不可能となるよう匿名化され、外部に公表されることは一切ありません。

[研究の拒否について]

同意をいただけない場合は、主治医または外来スタッフ、相談窓口までお申し出ください。拒否をされたことにより不利益を被ることは一切ありません。

[倫理審査委員会について]

本研究の実施については令和5年6月22日当院医学系研究等倫理審査委員会(迅速審査)にて承認されております。

[問い合わせ先]

静岡市立静岡病院 放射線技術科
研究責任者：診療放射線技師 松本和恵
住所：〒420-8630 静岡市葵区追手町10-93
電話：054-253-3125 (代表)

[相談窓口]

静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター
電話：054-253-3125 (内線：4111)
メールアドレス：chiken2@shizuokahospital.jp